

第7回転写 Club セミナー

日時：2016年12月14日(水) 18:00~19:30

場所：藤井節郎記念医科学センター4階セミナー室



工藤 保誠 博士

徳島大学大学院医歯薬学研究部
口腔分子病態学分野 准教授

「ユビキチン分解による細胞周期制御とその制御機構の破綻による癌化」

癌の発生において細胞周期調節の異常は必須のイベントであることがよく知られている。細胞の増殖過程において、細胞周期調節因子の多くがユビキチン分解によって、量的・質的コントロールを受け、細胞周期の円滑な進行を制御していることが明らかになりつつあるが、それら因子のユビキチン分解異常による細胞周期調節の異常については未だ不明な点が多い。細胞周期調節には、複合体型ユビキチンリガーゼである SCF や APC/C (anaphase-promoting complex/cyclosome) が深く関わるということが知られている。細胞増殖停止に深く関わる $p27^{Kip1}$ は、癌において SCF^{Skp2} 複合体によりユビキチン分解され、その発現が低下する。一方、細胞分裂に関わるタンパクである Cyclin A、Cyclin B、Aurora-A、Skp2 などは、APC/C 複合体によるユビキチン分解されるが、これら基質タンパクは、しばしば癌細胞で過剰発現することが報告されている。本発表では、ユビキチン分解異常によってもたらされる細胞周期調節の破綻がもたらす癌化メカニズムに関する我々の最近の知見を紹介したい。

セミナー後に懇親会があります。

連絡先：松本高広(動物資源研究分野)

沢津橋俊(脂溶性ビタミン研究分野)

E-mail: takamoon@tokushima-u.ac.jp

世話人

松本高広(動物資源研究部門)

立花誠(先端酵素学研究所)

竹本龍也(藤井医科学センター)